

機械加工の運用リスクの洗い出しの例

各会社様で新しい機械加工部品を受注され加工されるとき心配事項をすべて洗い出し、リスクの大きさを評価し検証していくのがリスク管理です。
ここでは、一つの例として皆で考えてみたいと思います。

表-1 運用リスク洗い出し表

「○」リスクなし 「×」リスクあり

区分	心配事項	検討結果	運用リスクの内容
1. Machine	①加工設備の能力(サイズ、精度など)は良いか?	○	(加工機としては能力十分)
2. Material	①材質は経験済みか?	×	新しい材質なので加工条件不明
3. Method	①加工条件の選定は良いか? また、荒加工と仕上げ加工のバランスは良いか?	×	仕上げ加工を最小にしたいが、変形などを考慮してどの程度がよいかを検証の要あり
4. Man	①オペレータの能力は良いか?	○	(オペレータの特殊な能力は不要)
5. Environment	①温度管理などよいか?	○	(20±5°Cで管理)